



2022年2月24日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 へ り オ ス
代 表 者 名 代 表 執 行 役 社 長 CEO 鍵 本 忠 尚
(コード番号 : 4593 東証マザーズ)
問 合 せ 先 執 行 役 C F O リチャード・キンケイド
(T E L : 03 - 5962 - 9440)

取締役人事に関するお知らせ

当社は、2022年2月24日開催の取締役会において、指名委員会での決定に基づき、2022年3月25日に開催される予定の当社第11回定時株主総会に付議する取締役候補者を下記の通り決議しましたので、お知らせします。

記

1. 取締役候補者

取締役	鍵本 忠尚
取締役	松田 良成
取締役 (社外)	檜井 正剛
取締役	リチャード・キンケイド
取締役 (社外)	竹中 登一
取締役 (社外)	余語 裕子
取締役 (社外)	グレン・ゴームリー
取締役 (社外)	ポール・ブレスギー
取締役 (社外)	キャム・ギャラハー
取締役 (社外)	ジェームズ・パラダイス

2. 新任候補者の氏名及び略歴

氏名	略歴
たけ なか とう いち 竹 中 登 一 (1941年12月21日)	1964年 4月 山之内製薬(株) (現 アステラス製薬(株)) 入社 1997年 6月 同社 常務取締役 創薬研究本部長 兼 臨床開発本部長 2000年 4月 同社 代表取締役社長 2005年 4月 アステラス製薬(株) 代表取締役社長 2008年 6月 同社 代表取締役会長 2017年 4月 一般社団法人日本マイクロバイオーームコンソーシアム 代表理事 (現任) (受賞歴) 1995年 3月 日本薬学会 技術賞 1997年 6月 発明協会 内閣総理大臣表彰 1999年 4月 科学技術庁 科学技術長官表彰 2000年 5月 紫綬褒章 2012年 5月 旭日重光章
よ こ ゆう こ 余 語 裕 子 (1957年4月23日)	1982年 4月 モルガン銀行 (現 JP Morgan) 東京支店 1996年 1月 スコットランド開発庁 企業誘致局日本オフィス カントリー・マネージャー 2002年 6月 トロント・ドミニオン証券 東京支店 バイスプレジデント・ 管理本部部長・内部管理部門統括責任者 2005年 11月 エービーエヌ・アムロ証券 東京支店 人事部長 2008年 9月 フィデリティ投信(株) 人事部長 2008年 9月 フィデリティ・ホールディング会社 代表執行役 2016年 6月 フィデリティ投信(株) 執行役員人事部長 2019年 6月 イオンフィナンシャルサービス(株) 社外監査役(現任)
グレン・ゴームリー (1954年1月16日)	1988年 6月 MERCK & CO 入社 1997年 9月 MERCK & CO Vice President, Clinical Development 2000年 5月 アストラゼネカ CMO 2006年 5月 ノバルティスファーマ Senior Vice President and Head, Global Clinical Development and Medical Affairs 2008年 6月 Gemin X Biotechnologies Inc. President and CEO 2009年 4月 Daiichi Sankyo, Inc.(US) Chief Science Officer, Global Head, Development and President 2012年 4月 第一三共(株) Global Head, Research and Development and Senior Executive Officer 2013年 8月 Daiichi Sankyo, Inc. (US) Chairman and President 2019年 4月 同社 Executive Chairman (現任)

氏名	略歴
ポール・ブレスギー (1966年1月15日)	1988年5月 Pharmasol, Inc. Director of Operations 1992年4月 Blizzard Executive Vice-President 1998年8月 ITC Chairman 2003年3月 Blizzard President and CEO 2011年2月 jCyte Inc./ Advisory Board Chair, Acting CEO 2016年8月 同社 CEO 2021年2月 Ray Therapeutics, Inc. Co-Founder 2021年6月 同社 Co-Founder and CEO (現任)
キャム・ギャラハー (1969年6月6日)	1992年6月 Dura Pharmaceuticals, Inc Sales & Marketing 2001年1月 CV Therapeutics, Inc Director of Marketing 2004年12月 Verus Pharmaceuticals Vice President, Marketing 2007年1月 Nerveda, LLC President & CEO, Member of the Board of Managers 2014年9月 Retrosense Therapeutics, LLC Head of Corp Dev, Member of the Board of Managers 2014年12月 Zentalis Pharmaceuticals Co-founder & Executive Director of the Board(現任) 2016年10月 Oncternal Therapeutics Member of the Board of Directors 2017年4月 SelectION, Inc Member of the Board of Directors(現任) 2018年10月 VelosBio, Inc. Founding Member of the Board of Directors 2019年1月 Ocuphire, Inc Chairman of The Board(現任) 2020年5月 Ray Therapeutics, Inc Co-founder & Member of the Board of Directors(現任)
ジェームズ・パラダイス (1964年3月11日)	1986年9月 Robert Fleming Securities (ロンドン) 1989年5月 Goldman Sachs (ロンドン) Vice President, Japanese Derivative Sales 1997年9月 同社 Head of Emerging Markets 2000年11月 Goldman Sachs (日本) Managing Director, Prime Services 2004年6月 Goldman Sachs (ロンドン) Partner, Head of International Prime Services 2007年9月 同社 Partner, Co-Global Head Prime Services 2012年1月 Goldman Sachs (香港) Partner, Head of Global Markets Asia 2017年10月 同社 Partner, Co-President Goldman Sachs Asia 2020年12月 同社 Advisory Director 2021年5月 Goldman Sachs (ロンドン) Senior Director (現任)

(注) 1. 各候補者と当社との間には特別の利害関係はありません。

2. 竹中登一氏、余語裕子氏、グレン・ゴームリー氏、ポール・ブレスギー氏、キャム・ギャラハー氏及びジェームズ・パラダイス氏は、社外取締役候補者であります。

3. 竹中登一氏を社外取締役候補者とした理由は、大手製薬会社社長・会長職として長きに渡る経営経験から、企業経営やグローバル展開における経営判断等、独立した立場から意見を述べ、当社経営上の方針策定等の職責を果たすとともに、経営の監督をいただくことで当社の経営体制が強化できるものと判断し、選任をお願いするものであります。
4. 余語裕子氏を社外取締役候補者とした理由は、外資金融機関でマネジメントメンバーとしてグローバルな視点からの経営の経験を有し、特に企業文化、組織・人材開発についての専門的見識をもって意見・提案をいただき、コーポレートガバナンス強化に尽力していただけると判断し、選任をお願いするものであります。
5. グレン・ゴームリー氏を社外取締役候補者とした理由は、医師としての経験や、長年にわたる日本および海外の製薬業界での研究開発や経営の責任者としての豊富な経験を有しており、がん疾患をはじめとする多くの疾患領域での治療薬開発の成功の経験、科学的知見、人的ネットワークを活かして独立した立場で当社のグローバル経営全般に助言をいただくことで当社の経営体制が強化できるものと判断し、選任をお願いするものであります。
6. ポール・ブレズギー氏を社外取締役候補者とした理由は、再生医療分野等における会社経営全般に関して豊富な経験を有しており、特に眼科領域における失明の恐れが高い網膜疾患に対する治療法の研究・開発に特化したバイオベンチャーの経験を有していることから、これらの経験に基づき、独立した立場から当社の経営全般に助言をいただくことで当社の経営体制が強化できると判断し、選任をお願いするものであります。
7. キャム・ギャラハー氏を社外取締役候補者とした理由は、30年以上にわたるライフサイエンス業界、特にがん領域のバイオテクノロジー企業における事業開発、企業提携、財務戦略について豊富な知識や経験を有しており、がん免疫領域における経歴と人脈、その専門的見識をもって、当社グローバル事業展開における助言等の役割を担っていただけると判断し、選任をお願いするものであります。
8. ジェームズ・パラダイス氏を社外取締役候補者とした理由は、30年以上にわたる金融機関の経験を有し、中でも日本およびアジア諸国の経営者として、またグローバル経営メンバーとしても関与するなど金融業界での豊富な経験、見識を有しており、金融業界に影響力をもつ専門家でもあることから、その見識および金融界の人的ネットワークを活かして、独立した立場で当社のグローバル経営全般に助言をいただくことで、当社の経営体制が強化できるものと判断し、選任をお願いするものであります。
9. ジェームズ・パラダイス氏はGoldman Sachs（ロンドン）Senior Directorの地位を有しております。当社とGoldman Sachsの間には、株式や債券等金融商品に関する取引関係等があります。しかしながら同氏は、現在Goldman Sachsの経営には関わっておらずかつ、報酬等も受けとっておりません。同氏と当社との間に特別な利害関係はありません。

3. 任期満了による退任（2022年3月25日付開催予定の定時株主総会日付）

取締役（社外） マイケル・アルファント
 取締役（社外） 成松 淳
 取締役（社外） グレゴリー・ボンフィリオ
 取締役 デイビッド・スミス

以上